

報道関係者 各位

2019年11月12日

【小売・飲食の店舗開発や売上予測、メーカーの営業販促に課題を持つ方、必見】

GISの活用次第で分析結果がここまで変わる エリアマーケティング無料セミナー、12/6 (金) に開催

~注目のビッグデータ×GIS、活用トレンドや最新事例をご紹介~

技研商事インターナショナル株式会社(本社:愛知県名古屋市、代表取締役:小嶌 智海、以下「当社」)は、自社のGIS (地図情報システム)「MarketAnalyzer™」を用いたエリアマーケティングの最新分析事例や活用トレンドなどを紹介する無 料セミナーを定期開催しており、この度は2019年12月6日(金)に東京国際フォーラムで開催いたします。

■本セミナーの対象者

- ▶チェーンストア展開をする企業の店舗開発、経営企画、販促担当者
- ▶BtoC商材メーカーのリテールサポート、営業企画、販促担当者
- ▶小売や飲食、メーカー等をクライアントに持つ広告代理店、 コンサルティング会社、システムベンダーのマーケティング担当者等

※GIS(地図情報システム)の活用経験やマーケティングの知識がある方に向けた内容となりますが、 専門知識がなくても分かりやすいと定評があり、初心者の方でも気軽に参加いただける内容となっております。



■本セミナーで分かること

GIS(地図情報システム)は過去より多くの企業で使われていますが、従来の国勢調査などの基礎的センサスデータだけで なく、近年はGPSを始めとする「オルタナティブデータ(代替データ)」等のビッグデータを用いることにより、分析手法や得られ る知見が大きく進化しています。本セミナーでは具体的な分析手法と事例をGISのデモンストレーションを交えて解説します。

第1部:GISを用いたチェーン店舗のエリアマーケティング

- ・商圏を読み解くためのデータと活用法
- ・複数の既存店舗の分析から読み解く新規出店の判断基準
- ・GISと統計解析

- ・売上実績と商圏構造のギャップ
- ・分析担当以外の部署で活用するGISの在り方
- ・競合を加味した吸引人口の算出(ハフモデル)

第2部:オルタナティブデータがこれからの商圏分析を進化させる

- ・進化するビッグデータ活用とエリアマーケティングにおける普及について
- 今注目されているオルタナティブデータとは
- ・スマートフォンから取得するGPSを活用した様々な業界・テーマの商圏分析事例

【紹介予定の事例】※下記は一例です。分析事例は日々進化しますので、当日は最新の情報をご紹介します。

*場外馬券売場の来訪者属性分析

:同じG1レースでも来場者層の差異が発見できた例

*来場者の性・年代分析

: 女性向けプロモーションの効果測定例

*食品スーパーの新規開店による商圏の変化

: 周辺店舗の影響を図る分析例

* 百貨店のリニューアル後の効果測定

: 店舗コンセプトが客層に反映されているかの分析例

セミナー講師



執行役員 マーケティング部 部長 シニアコンサルタント 市川 史祥

技研商事インターナショナル株式会社 1972年東京生まれ。早稲田大学政治経済学部卒業。不動産業、出版社 を経て2002年より技研商事インターナショナルに所属。小売・飲食・メーカー・サービス業などのクライアントへGIS(地図情報システム)の運用支援・エリアマーケティング支援を行っている。わかりや すいセミナーが定評。年間講演実績90回以上。



■セミナー概要

開催日時:2019年12月6日(金) 15:00~17:00(14:45より受付開始) 開催会場:東京国際フォーラム G701会議室 | 東京都千代田区丸の内3-5-1

申込方法:以下の2通りの方法にてお申込みいただけます。

①技研商事インターナショナル株式会社のwebサイトの申込フォームよりお申込いただけます セミナーページ https://www.giken.co.jp/seminar-event/

②貴社名、電話番号、FAX番号、ご住所、参加者の氏名・部署名・Emailアドレスをご記入の上、

FAX (03-5362-3966) まで送信してください。

申込締切:申込人数が定員に達し次第、受付を締め切らせていただきます。

定 員 :90名

- ※天災及びその他やむを得ない事情により、予告なく開催を中止する場合がございます。
- ※本セミナーは事前申込が必須です。お申込みが無い場合、参加をお断りします。
- ※同業他社および個人の方のお申込みはお断りします。
- ※当社判断によりセミナーへのご参加を理由のご説明なくお断りする場合がございます。
- ※お申込状況により1社あたりの参加人数を調整させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

■導入実績2000社を超えるGIS「MarketAnalyzer™」とは

MarketAnalyzer™はチェーン企業の店舗開発や販売促進、メーカーのリテールサポート分野で広く活用されているGIS(地図情報システム)です。店舗の商圏や人口などの統計データの分布を地図上に可視化し、地理的・空間的な集計や分析を可能にすることで、データに基づく意思決定をサポートします。

▶MarketAnalyzer™ 製品紹介webページ

https://www.giken.co.jp/products/marketanalyzer/



Market Analyzer™

■会社概要

会社名:技研商事インターナショナル株式会社

代表者:代表取締役 小嶌 智海

所在地:愛知県名古屋市東区主税町2-30 GSIビル

設立 : 1976年1月

資本金: 231,125,000円

事業 :・エリアマーケティングGIS(地図情報システム)の開発、販売、サポート

・センサス/市場データ及び各種業界向けデータベースの開発、販売

・マーケティング分析プラットフォームによる情報提供・共有・連携サービス

・中国市場のマーケティング指標及び商圏分析レポートの提供・連携サービス

URL : https://www.giken.co.jp/

<本件に関するお問い合わせ先>

技研商事インターナショナル株式会社 東京支店 担当:マーケティング部 市川(いちかわ) 東京都新宿区新宿2-1-12 PMO新宿御苑前 7F TEL: 03-5362-3955 FAX: 03-5362-3966 お問い合わせフォーム https://www.giken.co.jp/contact/document.php